

# クランプ接地抵抗計

**MULTI**

停電・補助極不要

2000電設工業展製品コンクール  
中小企業庁長官賞受賞

**MET-1**

標準価格¥139,800(税別)

**MET-2**

標準価格¥149,800(税別)

交流電流（線電流、漏れ電流）測定機能付  
IEC 1010-2 CAT II 600V 準拠品

クランプ式接地抵抗計「MET-1」,「MET-2」は、A, B, C, D種の接地抵抗値を簡単にクランプするだけで計測できます。従来の接地抵抗測定時のめんどうな作業—接地線をはずす停電作業、接地棒の打ち込み場所選定作業、地棒の打ち込み作業—をすることが必要なく、また電路を停電することなく接地抵抗が測定できます。「MET-2」は、0.01Ωから測定できるようになり、内部にはメモリを搭載しており、必要なデータを保存します。

## ■用途

- ・特別高圧、高圧機器の外箱、鉄台の接地抵抗
  - ・避雷器の接地抵抗
  - ・特別高圧計器用変成器の二次側電路
  - ・BCD種接地抵抗
  - ・等電位ボンディング用導体の接地確認用
  - ・静電対策用アースマットの接地抵抗、静電気対策用のアース
  - ・多重接地箇所の接地抵抗
  - ・共同接地抵抗
  - ・送電線の接地抵抗
- 以上A種接地



## ■計測仕様

測定機能：接地抵抗・交流電流  
 測定範囲：接地抵抗 0~200Ω (MET-1) 最小分解能0.1Ω  
 0~10Ω / 300Ω (MET-2) 最小分解能0.01Ω  
 交流電流 0~200mA / 2000mA / 10A (MET-1) 最小分解能0.1mA  
 0~200mA / 2000mA / 20A (MET-2) 最小分解能0.1mA  
 測定精度：(23℃±2℃、80%RH以下において)  
 接地抵抗

MET-1	MET-2
1~10Ω ±0.5Ω	0.1~1Ω ±0.1Ω 1~10Ω ±0.5Ω
10~50Ω ±1Ω	10~50Ω ±2Ω 50~150Ω ±5Ω 150~200Ω ±20Ω
50~200Ω ±5Ω	200~300Ω ±30Ω

精度は、純抵抗においての精度とする。  
 地電流は、1A以下とする。

交流電流

MET-1	MET-2
0~10A ±2%rdg ±8dgt	0~200mA ±3%rdg ±8dgt 200mA~20A ±2%rdg ±8dgt
10Arms	20Arms

最大許容電流

交流変換方式：平均値整流（実効値換算）

注入周波数：4KHz~400KHz (MET-1)

4KHz~200KHz (MET-2)

オートスweep方式

注入波形：正弦波

注入レベル：約320mVp-P

表示：2行 16文字、コントラスト調整付

サンプルレート：交流電流の場合 約2回/秒

測定時間：接地抵抗の場合 約30秒

オーバー表示：接地抵抗、交流電流共 OVER表示

電池電圧低下表示：「B」マーク点灯

データホールド機能：交流電流の場合のみデータホールドスイッチによりデータ保持

メモリ機能：最大データ数40記憶可能 (MET-2)

オートパワーオフ機能：最終キー操作より、約5分間で電源OFF

## ■一般仕様

### CT部

C T 窓 径：φ34mm (分割型)

ケーブル長：2.5m

寸法・重量：90.5(W) × 165(H) × 38(D) mm, 約460g

### 測定部

電源：Ni-Cd電池駆動 (1.2V×5)

使用回路電圧：AC500V以下

使用温湿度範囲：0~40℃、80%RH以下 (但し、結露なきこと)

保存温湿度範囲：-10~60℃、80%RH以下 (但し、結露なきこと)

耐電圧：AC3700V、(CTコア金属部と握り部間)

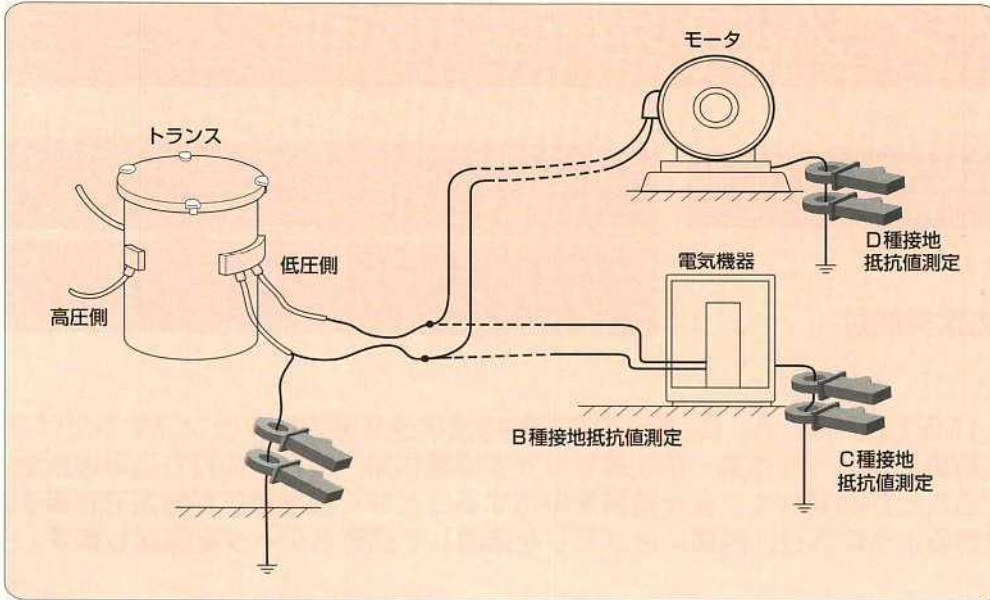
(50/60Hz,1分間) AC2300V、(電源部とケース間)

電池寿命：内蔵電池満充電時、接地抵抗測定で約400回使用  
 (但し、充放電回数により寿命が変わってきます)

寸法・重量：190(W) × 140(H) × 42(D) mm, 約800g

付属品：携帯ケース、検出用CT、注入用CT、取扱説明書、  
 充電器、補助リード 各1

### ■使用例①

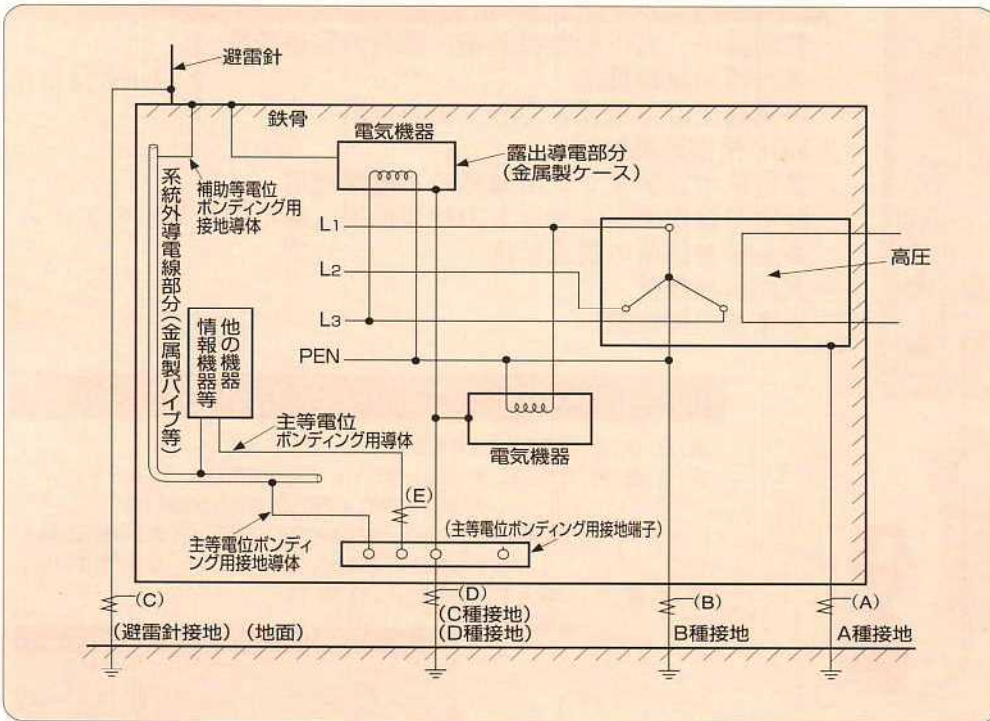


### ■実測例

接地機器	種類	クランプ式測定値	3極法測定値
特高機器	A種	8.7Ω	9.1Ω
ケーブルシース	A種	7.7Ω	7.2Ω
トランス	B種	2.0Ω	1.5Ω
	B種	11.2Ω	10.1Ω
端子盤	C種	12.5Ω	12.4Ω
	C種	14.1Ω	13.5Ω

### ■使用例② (3相4線式、TN接続)

≡はクランプする所を意味しています。(注入用・検出用共にクランプします)



(A)は高圧機器の外箱です。この場合、電路が短いため補助リード線※を使いクランプします。

(B)はB種接地線です。この場合はクランプするだけで測定できます。

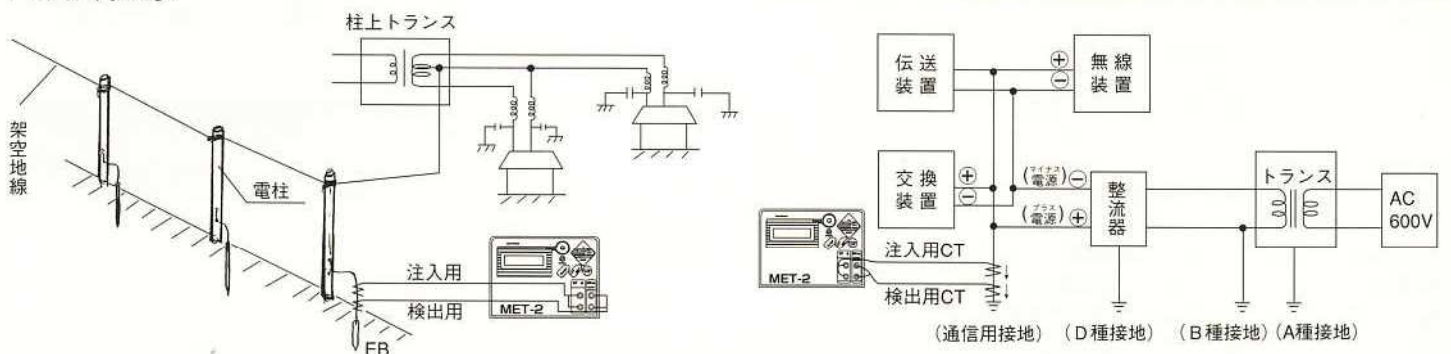
(C)は避雷針の接地線です。この場合、電路が短いため、補助リード線を使いクランプします。

(D)はD種接地線です。この場合はクランプするだけで測定できます。

(E)は等電位ボンディング導体です。この場合はクランプするだけで測定できます。

※ 補助リード線を使う接地線とは、電路が短い、電動機器がない電路です。その場合、近くの接地付コンセントの接地相やB、C、D種接地線と測定対象の接地線を補助リード線で結んで下さい。

### ■使用例③



Let's Create  
New Concepts of Instruments

## MULTI マルチ計測器株式会社

本社 東京都千代田区神田佐久間町1-26 秋葉原村井ビル7F  
〒101-0025 電話03(3251)7013代 FAX03(3253)4278  
野田工場 千葉県野田市宮崎53-8  
〒278-0005 電話04(7125)8853 FAX04(7123)9488  
Homepage: <http://www.multimic.com/>  
E-mail: [multi@multimic.com](mailto:multi@multimic.com)